

令和 7 年度福祉用具を活用した腰痛予防研修 開 催 要 綱

1 目 的

腰痛は、業務上疾病の発生総数のうち 6 割以上を占め、特に社会福祉施設では腰部に過重な負担がかかる作業が多いため、腰痛が発生しやすい状況にあり、予防対策が不可欠となっています。

厚生労働省では、平成 25 年 6 月に「職場における腰痛予防対策指針」を改訂しましたが、介護労働者の腰痛が増加していることから、「福祉医療等における介護・看護作業」が腰痛予防対策の重点項目として示されています。

そこで、本研修では、適切な福祉用具や介護ロボット機器を利用した新しい介護技術を導入し、介護者の腰への負担を軽減するとともに、福祉用具・介護ロボットを使用した「安全な介護と質の高いケア」を学ぶことを目的に開催します。

2 主 催

福岡県介護実習・普及センター（福岡県社会福祉協議会）

3 日程及び内容

	内 容	日 程
1 日 目	腰痛予防の必要性と介護ロボット機器を用いた介護技術の提案	9 月 24 日（水）
2 日 目	安全・安心な排泄介護	10 月 3 日（金）
3 日 目	安全・安心な入浴介護	10 月 15 日（水）
4 日 目	持ち上げない移動介護（スライディングボード・シートの活用、リフトを導入するには）	10 月 17 日（金）

4 会 場

クローバープラザ 東棟 4 階 介護実習室
（春日市原町 3-1-7）

5 参加対象

社会福祉施設・事業所の職員
その他主催者が受講を認める者

※ 1 日のみの参加も可能です。申込時に希望の日程を御選択ください。

6 受 講 料 無料

7 定 員 各日程 40 名

8 内 容

(1) 1日目：9月24日（水）10時から16時まで

腰痛予防の必要性と介護ロボット機器を用いた介護技術の提案

9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受 付	講義 (120 分)	休憩 (60 分)	実技 (180 分)
--------	---------------	--------------	---------------

- ア 講 義 「腰痛予防と対策」
内 容 腰痛予防対策指針を参考に、職場における腰痛予防の必要性と取組
について
講 師 公益社団法人福岡県作業療法協会 河口 青児 氏
- イ 実 技 「介護ロボット機器を利用した新しい介護技術の提案」
内 容 介護ロボット機器を用いた新しい介護技術について
講 師 公益社団法人福岡県作業療法協会 河口 青児 氏
- ウ 協 力 一般社団法人日本福祉用具供給協会福岡県支部会員事業所

(2) 2日目：10月3日（金）10時から16時まで

安全・安心な排泄介護

9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受 付	講義 (120 分)	休憩 (60 分)	実技 (180 分)
--------	---------------	--------------	---------------

- ア 講義・実技
「福祉用具を利用した安全・安心な排泄介護」
- 内 容 ・利用者及び介護者に安全・安心な排泄ケアのための福祉用具の意義、
福祉用具導入のポイントについて
・ポータブルトイレや特殊尿器などを活用した排泄介護の実技、
アセスメントについて
- 講 師 公益社団法人福岡県作業療法協会 河口 青児 氏
- イ 協 力 一般社団法人日本福祉用具供給協会福岡県支部会員事業所

(3) 3日目: 10月15日(水) 10時から16時まで

安全・安心な入浴介護

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受 付	講義 (120分)	休憩 (60分)	実技 (180分)	

ア 講義・実技

「福祉用具を利用した安全・安心な入浴介護」

内 容 ・入浴介護のための福祉用具導入のポイントについて
・リフトやシャワーキャリー、サポートベルトなどを活用した入浴介護の実技、アセスメントについて

講 師 公益社団法人福岡県作業療法協会 河口 青児 氏

イ 協 力 一般社団法人日本福祉用具供給協会福岡県支部会員事業所

(4) 4日目 令和7年10月17日(金) 10時から16時まで

持ち上げない移動介護(スライディングボード・シートの活用、リフトを導入するには)

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受 付	講義 (120分)	休憩 (60分)	実技 (180分)	

ア 講義・実技

「スライディングボード・スライディングシートを使用した体位変換や、リフトを利用した持ち上げない介護」

内 容 ・スライディングボード・スライディングシートを使用した体位変換
・移乗の実技やリフトを導入するために必要な知識
・メリットについて(労働環境改善や労務管理の視点)
・リフトを利用した安心安全な介護実技について
・スライディングボードやリフトを導入するに際し、価値を提案するためのノウハウ等を紹介

講 師 公益社団法人福岡県作業療法協会 宮本 香織 氏

イ 体 験 スライディングボード・リフト体験

ウ 協 力 一般社団法人日本福祉用具供給協会福岡県支部会員事業所

9 申込方法

- (1) 下記URLまたは二次元コード(google フォーム)より御登録ください。

【申込URL】

<https://forms.gle/q9VufRuD28tegCt28>

【二次元コード】



- (2) 登録されたメールアドレスに入力した回答のコピーが送信されます。メール受信と申込内容を御確認ください。

※メールアドレスの入力ミス、セキュリティーの関係で受付メールが届かない場合があります。その際は下記事務局へ御連絡ください。

10 受講決定について

受講は先着順に決定いたします。申込締切後、決定通知等を申込み時に登録されたメールアドレスにメールします。

11 締切日

令和7年9月16日(火) 必着

※ただし、定員になり次第締切りとします。

12 個人情報の取扱いについて

申込書等に記載された個人情報は、本研修事業の運営管理の目的のみに使用します。

13 その他

- (1) 昼食は各自で準備ください。
(2) 研修会場は、個人の状況に合わせた室内温度調整はできません。また、研修会場の換気を行いますので、温度調節が可能な上着等を準備し御参加ください。
(3) 当日は主催者による駐車場の確保はできません。

14 感染予防対策について

- (1) 高齢者等重症化リスクが高い方が入所・生活する施設・事業所等の職員の方の参加もあることから、マスク着用をお願いすることがあります。特に、グループワーク中のマスク着用にご協力をお願いします。
(2) 消毒液の配置と研修会場の換気を行いますので、御協力をお願いいたします。

15 事務局・問い合わせ先

福岡県介護実習・普及センター

(福岡県社会福祉協議会 福祉・介護研修センター) 担当 中島

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階

TEL 092-584-3351 FAX 092-584-3354